

科目名	西洋美術史 I			区分	共通基礎科目		
担当者	田中 久美子						
学年	1年次以上	単位	2単位	期別	前期	授業形態	講義

授業の概要	古代から19世紀までの西洋美術史の流れを概観する基礎的な通史。 ただし、単なる編年的な歴史概論ではなく、イメージの形、意味、機能、受容、流通のさまざまなあり方を、当時の時代・文化・社会の網目の中で多層的に捉えつつ、イメージそのもの、あるいは美術史という学問自体がはらんでいるさまざまな問題をともに考えていきます。
到達目標 1	知識・理解：美術の流れを理解し、作品の鑑賞の仕方を身につけることができる。
到達目標 2	態度・意欲：調べる力・考える力・書く力を身につけることができる。
到達目標 3	
到達目標 4	
到達目標 5	
DPと授業科目の関連	DP 1 / DP 3
授業の方法 (7カテゴリー・ラーニングの要素)	理解度確認テスト／振り返り・コメントシート

回数	授 業 計 画	授業外の学習課題と時間（時間）	
1	はじめに／古代ギリシア I	ギリシア美術について 画集や推薦図書で確認する	2 時間
2	古代ギリシア II／古代ローマ	古代ローマについて 画集や推薦図書で確認する	2 時間
3	キリスト教の出現	講義で学んだ作品等について 画集や推薦図書で確認する	2 時間
4	初期中世美術	初期中世美術について 画集や推薦図書で確認する	2 時間
5	ロマネスク美術	ロマネスク美術について 画集や推薦図書で確認する	2 時間
6	ゴシック美術	ゴシック美術について 画集や推薦図書で確認する	2 時間
7	ビザンティン美術	ビザンティン美術について 画集や推薦図書で確認する	2 時間
8	初期ルネサンス美術	初期ルネサンス美術について 画集や推薦図書で確認する	2 時間
9	北方ルネサンス美術	北方ルネサンス美術について 画集や推薦図書で確認する	2 時間
10	盛期ルネサンス美術 I	講義で学んだ作品等について 画集や推薦図書で確認する	2 時間
11	盛期ルネサンス美術 II	講義で学んだ作品等について 画集や推薦図書で確認する	2 時間
12	17世紀の美術 I	講義で学んだ作品等について 画集や推薦図書で確認する	2 時間
13	17世紀の美術 II	講義で学んだ作品等について 画集や推薦図書で確認する	2 時間
14	ロココ美術	講義で学んだ作品等について 画集や推薦図書で確認する	2 時間
15	新古典主義美術とロマン主義美術	講義で学んだ作品等について 画集や推薦図書で確認する	2 時間

授業時間外学習 学習上の注意	パワーポイントを用いて授業を行う。 授業内容の理解を深めるために、授業で扱う範囲の芸術作品を図書館などを利用して画集で確認すること。 展覧会には積極的に足を運んでください。
-------------------	--

成績評価の方法	成績評価の方法		内 容	到達目標との関連
	平常点（参加状況、課題提出、小テスト）	40%	授業内容の理解、適切な調査・資料の分析、課題に向かう姿勢	1 / 2
レポート	60%	課題条件、十分な調査・考察、文体・形式などの体裁が整っているかどうか	1 / 2	

使用教材等	教科書は使用しません。適宜、プリントを配布します。
テキスト	

履修条件・留意事項等	※単位取得には3分の2以上の出席が必要です。 欠席の回数、授業内／外の課題の未提出は、これらを点数換算し、成績評価の参考にします。
------------	--